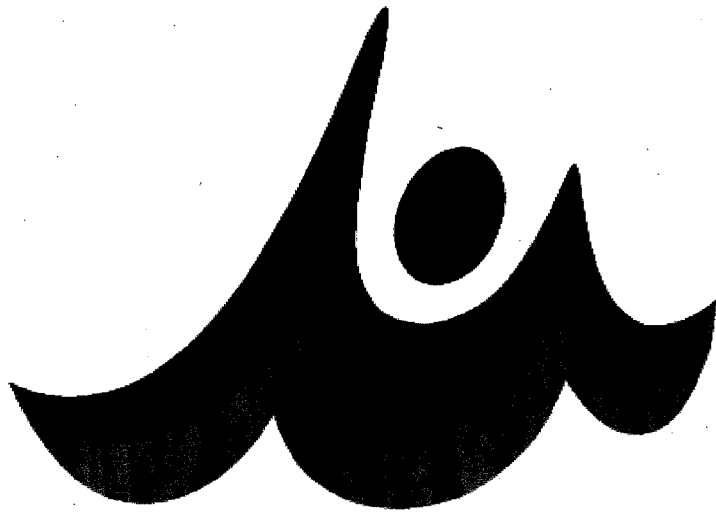


平成20年度
雲仙市補正予算（案）資料

（第4回補正）



<資料の目次>

○平成20年度第4回補正予算（案）の概要	1
○平成20年度一般会計補正予算	（第4号） 2
○平成20年度国民健康保険特別会計補正予算	（第1号） 14
○平成20年度簡易水道事業特別会計補正予算	（第2号） 16
○平成20年度水道事業会計補正予算	（第2号） 18
○平成20年度第4回補正予算要求の状況	20

平成20年度第4回補正予算（案）の概要

平成20年9月4日
雲仙市総務部財政課

1 今回補正額

(単位：千円)

会計名	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)
一般会計	25,819,830	136,489	25,956,319	△ 2.5
国民健康保険特別会計	6,922,803	42,976	6,965,779	△ 7.7
簡易水道事業特別会計	875,292	10,811	886,103	△ 7.4
水道事業会計(企業会計)	613,281	32,744	646,025	△ 5.9
合計	38,585,469	223,020	38,808,489	△ 14.8

※1 対前年度同期比は、補正後予算額の比較

※2 水道事業会計(企業会計)の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額

※3 合計欄の補正前・後予算額には、今回補正を行わなかった6会計分(4,354,263千円)を含む。

2 債務負担行為の補正

【一般会計】 農業経営基盤強化資金利子助成事業の期間及び限度額の変更

3 地方債の補正

【一般会計】 災害復旧事業の追加及び合併特例事業の限度額の変更

4 今回補正の主な内容

	事業名	今回補正額	予算計上区分
【一般会計】	① 現年災害復旧事業	64,072千円	追加
	② 小中学校施設耐震化推進事業	26,721千円	〃
	③ 文化的景観調査事業	2,880千円	〃
	④ 地方バス路線対策事業	2,504千円	〃
	⑤ アンテナショップ調査事業	1,118千円	新規
【国民健康保険特別会計】	療養給付費交付金返還金	21,215千円	追加
【簡易水道事業特別会計】	吾妻布江地区下水道補償事業	5,810千円	〃
【水道事業会計】	吾妻地区下水道補償事業	28,886千円	〃

5 今回補正の留意点

- ① 6月の梅雨前線豪雨により被災した道路及び農地等の復旧に要する経費を計上
- ② 小中学校施設の耐震化について、計画期間を前倒して整備するための耐震診断等に係る経費を計上
- ③ 国・県補助事業等の内示(決定)があったもの及び市単独事業で実施が必要なものを計上

平成20年度

一般会計

(第4号)

歳入

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 市税	3,592,212	0	3,592,212
2 地方譲与税	359,177	0	359,177
3 利子割交付金	11,322	0	11,322
4 配当割交付金	6,906	0	6,906
5 株式等譲渡所得割交付金	5,264	0	5,264
6 地方消費税交付金	426,157	0	426,157
7 ゴルフ場利用税交付金	11,978	0	11,978
8 自動車取得税交付金	110,735	0	110,735
9 地方特例交付金	27,974	0	27,974
10 地方交付税	10,221,044	28,552	10,249,596
11 交通安全対策特別交付金	6,418	0	6,418
12 分担金及び負担金	348,157	2,062	350,219
13 使用料及び手数料	306,427	0	306,427
14 国庫支出金	2,107,559	16,866	2,124,425
15 県支出金	1,841,802	58,086	1,899,888
16 財産収入	68,146	10,223	78,369
17 寄附金	11,900	0	11,900
18 繰入金	2,086,617	0	2,086,617
19 繰越金	177,068	0	177,068
20 諸収入	199,167	0	199,167
21 市債	3,893,800	20,700	3,914,500
歳入合計	25,819,830	136,489	25,956,319

歳出

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 議会費	245,310	0	245,310
2 総務費	4,262,751	25,278	4,288,029
3 民生費	7,026,944	100	7,027,044
4 衛生費	1,605,245	126	1,605,371
5 労働費	12,115	0	12,115
6 農林水産業費	1,791,512	4,192	1,795,704
7 商工費	319,390	1,731	321,121
8 土木費	2,616,143	8,955	2,625,098
9 消防費	1,329,534	384	1,329,918
10 教育費	1,964,317	31,651	1,995,968
11 災害復旧費	56,889	64,072	120,961
12 公債費	4,565,867	0	4,565,867
13 予備費	23,813	0	23,813
歳出合計	25,819,830	136,489	25,956,319

歳入歳出差引	0
--------	---

補正予算の主な項目

一般会計

歳入

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	予算書 ページ	本資料 ページ
1	10 地方交付税	普通交付税	9,921,044	28,552	9,949,596	財政課		13	
2	12 分担金及び負担金	農林水産業施設災害復旧事業分担金	0	2,062	2,062	農漁村整備課	○	14	
3	14 国庫支出金	公共土木施設災害復旧費国庫負担金	0	8,205	8,205	道路河川課	○	15	
4	14 国庫支出金	住宅・建築物耐震改修等事業費国庫補助金(小学校)	3,361	1,354	4,715	教育委員会総務課		16	
5	14 国庫支出金	住宅・建築物耐震改修等事業費国庫補助金(中学校)	2,345	4,856	7,201	教育委員会総務課		16	
6	14 国庫支出金	文化的景観調査補助金	1,550	1,440	2,990	生涯学習課		16	
7	15 県支出金	市町村合併支援特別交付金	140,700	14,100	154,800	財政課		17	
8	15 県支出金	新生活交通確保支援事業補助金	0	1,252	1,252	政策企画課	○	17	
9	15 県支出金	急傾斜地崩壊対策事業補助金	21,000	2,000	23,000	道路河川課		17	
10	15 県支出金	農林水産施設災害復旧費補助金	0	29,565	29,565	農漁村整備課	○	17	
11	15 県支出金	個人県民税徴収委託金	88,369	9,780	98,149	税務課		18	
12	15 県支出金	子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業委託金	0	788	788	学校教育課	○	18	
13	16 財産収入	長崎県市町村土地開発公社残余財産分配金	0	10,223	10,223	管財課	○	19	
14	21 市債	合併特例事業債	2,430,400	4,100	2,434,500	財政課		20	
15	21 市債	現年農地・農林業施設等災害復旧事業債	0	12,600	12,600	財政課	○	20	

【雲仙市総合計画における基本方針】

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1 みんなでつくるまちづくり | 4 力強い産業と仕事づくり |
| 2 快適で住みよい暮らしづくり | 5 新しい観光・交流による活力づくり |
| 3 笑顔いっぱい健康と福祉づくり | 6 明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり |

歳出

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
16	2 総務費	企画事務費(島原半島ジオパーク協議会負担金)	30	912	942	政策企画課		5	23	4
17	2 総務費	地方バス路線対策事業	9,969	2,504	12,473	政策企画課		2	23	5
18	2 総務費	過誤納等返還金	34,106	22,765	56,871	税務課		1	24	6
19	6 農林水産業費	アンテナショップ調査事業	0	1,118	1,118	観光物産まちづくり推進課	○	4	27	7
20	6 農林水産業費	雲仙グリーンロード地区農道保全対策事業	0	1,500	1,500	農漁村整備課	○	4	27	8
21	6 農林水産業費	吾妻 田の平地区農道整備事業	13,068	1,417	14,485	農漁村整備課		4	27	
22	7 商工費	観光振興事業(中国北京市・武夷山市等訪問事業)	1,607	1,731	3,338	観光物産まちづくり推進課		5	28	9
23	8 土木費	急傾斜地崩壊対策事業	42,068	5,942	48,010	道路河川課		2	30	10
24	10 教育費	小学校施設単独整備事業	12,249	6,477	18,726	教育委員会総務課		6	34	11
25	10 教育費	小学校施設耐震診断事業	13,223	4,229	17,452	教育委員会総務課		6	34	11
26	10 教育費	中学校施設耐震診断事業	8,503	16,015	24,518	教育委員会総務課		6	35	11
27	10 教育費	文化的景観調査事業	3,243	2,880	6,123	生涯学習課		6	36	12
28	10 教育費	子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業	0	790	790	学校教育課	○	6	37	
29	11 災害復旧費	現年農地等災害復旧事業	4,009	51,770	55,779	農漁村整備課		2	38	13
30	11 災害復旧費	道路河川災害復旧補助事業	0	12,302	12,302	道路河川課	○	2	39	13

一般会計(2 総務費)

5 新しい観光・交流による活力づくり

島原半島ジオパーク推進連絡協議会負担金

●事業目的

「ジオパーク」とは、地球の地表部を形成する地質・地形など地質学的に重要な地質遺産を見所とする自然公園で、遺産の保護のみならず、これを教育、観光、産業等の資源として活用し地域振興に繋げることを目的とするものであり、島原半島を「世界ジオパーク」として日本で第1号の認定を受けることを目指すもの。

●事業主体 島原半島ジオパーク推進連絡協議会
(雲仙市、島原市、南島原市の3市で設置)

●補正の理由 認定申請の窓口となる「日本ジオパーク委員会」が5月に設立され、その後、申請に必要な手続きや費用などの具体的な内容が明確になったこと、及び10月に当該委員会からの現地調査が実施されるため所要の経費を追加補正計上するもの。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
30	912	942

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
912					912	負担金、補助及び交付金 912
(942)					(942)	
(財源割合)	(0%)	(0%)	(0%)	(0%)	(100%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- ①日本ジオパーク委員会への認定(加盟)申請
- ②日本ジオパーク委員会による現地視察団(調査団)受入
- ③ジオパークに関するシンポジウムの開催(3市×各1回)
- ④世界ジオパークネットワークへの認定(加盟)申請
- ⑤シンボルマーク公募

●事業担当課 政策企画課

一般会計(2 総務費)

2 快適で住みよい暮らしづくり

地方バス路線対策事業

●事業目的

「雲仙市地域公共交通総合連携計画」に基づき、吾妻地域において、公共交通の空白地区における新たな移動手段の確保に向けた実態調査のため、乗合タクシーによる運行実証実験を行う。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 長崎県新生活交通確保支援事業補助金の内示があったため補正計上を行うもの。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
9,969	2,504	12,473

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
2,504		1,252			1,252	需用費 32 委託料 2,472
(12,473)		(1,252)			(11,221)	
(財源割合)	(0%)	(10%)	(0%)	(0%)	(90%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①乗合タクシー運行业務(11月~1月)	2,136千円
②実証実験後の市民(地元)アンケート調査、分析業務	336千円
③乗合タクシー告知用マグネットシート(車両に貼付)	32千円

●事業担当課 政策企画課

一般会計(2 総務費)

1 みんなでつくるまちづくり

過誤納等返還金

●事業目的

三位一体の改革に伴う所得税から個人住民税への税源移譲により、年度間の所得変動のため、個人住民税の増額分を所得税の減額分で調整できなかった人を対象とした、個人住民税の減額措置及び法人市民税の過誤納返還金

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 平成19年中の所得額確定により、所得変動に伴う個人住民税の減額措置の対象者が把握できたため及び法人市民税の多額な過誤納返還金が発生しており、今後も見込まれるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
34,106	22,765	56,871

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
22,765		9,780			12,985	償還金、利子及び割引料 22,765
(56,871)		(22,149)			(34,722)	
(財源割合)	(0%)	(39%)	(0%)	(0%)	(61%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- ① 税源移譲の実施により、平成19年中の所得が大きく変動(減少)し、所得税率の変更による税負担の軽減の影響は受けず、個人住民税の税率の変更による税負担の増加の影響のみを受けられた方へ、増額となった個人住民税相当額が減額(還付)される経過措置
- ② 確定申告による法人市民税の過誤納返還金

●事業担当課 市民生活部 税務課

一般会計(6 農林水産業費)

4 力強い産業と仕事づくり

アンテナショップ調査事業(新規)

●事業目的

雲仙市の観光および物産品の認知度向上や販路拡大を目的として、九州最大の消費地である福岡市に、雲仙・長崎・佐世保の3市でアンテナショップを開設するため、3市による運営協議会を設立し、ショップ開設に向けた調査・準備等を行う。

●事業主体 3市によるアンテナショップ運営協議会

●補正の理由 6月初旬に、長崎市から3市によるアンテナショップ開設についての打診があり、雲仙市としても早急に対応し、観光・物産のPRや販売促進の拠点とするための調査・準備経費として新規計上

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	1,118	1,118

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
1,118					1,118	旅費 45
(1,118)					(1,118)	需用費 15
(財源割合)	(0%)	(0%)	(0%)	(0%)	(100%)	使用料及び賃借料 58
						負担金補助及び交付金 1,000

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- ①設置場所 福岡市
 ②実施時期 20年度 開設に向けた運営協議会設置及び調査、準備等
 21年度 試験的開設による実証実験
 22年度 平成22年4月アンテナショップ開設予定
 ③今回補正額の主な内容
 ・運営協議会負担金 3,000千円/3市=1,000千円
 (アンテナショップ基礎調査:設置場所・開設費用・市場調査等)

●事業担当課 観光物産まちづくり推進本部 観光物産まちづくり推進課

一般会計(6 農林水産業費)

4 力強い産業と仕事づくり

雲仙グリーンロード地区農道保全対策事業(新規)

●事業目的

諫早湾干拓堤防道路南部取付道路への主要なアクセス道路となる市道吾妻平木場線は、今後通行量の大幅な増加が見込まれているが、市道吾妻平木場線とグリーンロードとの交差点は隅切り(交差点の角部を丸くすること)がなく、またグリーンロードに架かる五反田大橋と西光寺トンネル入口の間に接続した変則交差点であるため、車両と歩行者の安全確保のため改修を行う。

●事業主体 長崎県

●補正の理由 平成22年度から実施予定である交差点の改修のため、県が行う調査設計費の地元負担金を計上

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	1,500	1,500

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
1,500					1,500	負担金、補助及び交付金 1,500
(1,500)					(1,500)	
(財源割合)	(0%)	(0%)	(0%)	(0%)	(100%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

県単調査設計費5,000千円に対する地元負担金1,500千円(市負担30%)

●事業担当課 建設整備部 農漁村整備課

一般会計(7 商工費)

5 新しい観光・交流による活力づくり

観光振興事業「中国北京市・武夷山市等訪問事業」

●事業目的

長崎県が、中国との交流拡大を目指して今年10月に初めて中国で開催する北京「日本長崎フェア」に参加し、北京市民に雲仙市をPRすることにより、今後海外旅行が自由化になり巨大マーケットとなる中国人観光客の誘致を図る。併せて武夷山市との姉妹都市としての友好交流に向けて市長レベルの会談を行うとともに、現状の把握を行い姉妹都市交流を推進する。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 中国で開催される北京「日本長崎フェア」の正式日程が6月初旬に決定し、期間中「雲仙の日」を設定できることになった。また、武夷山市との姉妹都市交流に向けて市長レベルの会談を行うために追加計上

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
1,607	1,731	3,338

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
1,731					1,731	報償費 50
(3,338)					(3,338)	旅費 1,161
(財源割合)	(0%)	(0%)	(0%)	(0%)	(100%)	需用費 120
						役務費 400

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- ①訪問先 中国北京市、福建省武夷山市ほか
 ②訪問時期 平成20年10月
 (※北京「日本長崎フェア」:10月18日~25日、雲仙の日:10月21日)
 ③今回補正額の主な内容
- ・訪問旅費(3名) 1,161千円
 - ・訪問時レセプション費用 100千円
 - ・現地通訳業務手数料 400千円

●事業担当課 観光物産まちづくり推進本部 観光物産まちづくり推進課

一般会計(8 土木費)

2 快適で住みよい暮らしづくり

急傾斜地崩壊対策事業

●事業目的

斜面部の風化による崩壊の危険性が高く急峻な崖地の下で暮らす住民の生命と財産を守るため、斜面の崩壊対策工事を実施し、安全で安心な住民の生活環境の整備を図る。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 急傾斜地崩壊対策事業県補助金の内示があったため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
42,068	5,942	48,010

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
5,942		2,000	3,700		242	需用費 55 委託料 5,250 工事請負費 637
(48,010)		(23,000)	(23,600)		(1,410)	
(財源割合)	(0%)	(48%)	(49%)	(0%)	(3%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- | | |
|-------------|---------|
| ①愛野境ノ尾前地区 | (本年度完了) |
| ②小浜島ノ屋敷地区 | (本年度完了) |
| ③小浜飛子清水地区 | (継続) |
| ④南串山田ノ平波戸地区 | (新規) |

●事業担当課 建設整備部 道路河川課

一般会計(10 教育費)

6 明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり

小中学校施設耐震化推進事業

●事業目的

学校施設は児童生徒の学習・生活の場として、また、豊かな人間性を育むための教育環境として重要な意義を持つとともに、災害時には地域の人々の応急避難場所としての役割を果たすことから、耐震性能の向上を図る。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 国内外で発生した大地震で学校施設の倒壊など多くの被害が相次いだことにより、全国的に学校施設の耐震化に向けた早急な取り組みが必要とされている。本市においても、今回、平成18年度に策定した「雲仙市公立学校施設整備事業計画書」を見直し、事業を前倒しするため。(完了年度 H27⇒H24)

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
32,223	26,721	58,944

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
26,721	6,210	14,100			6,411	委託料 26,721
(58,944)	(11,916)	(30,000)			(17,028)	
(財源割合)	(20%)	(51%)	(0%)	(0%)	(29%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

今回追加	①耐震補強実施設計業務委託【当初：4校15棟 ⇒ 補正後：7校23棟】	
	多比良小学校 (体育館1棟)	
	神代小学校 (体育館1棟)	
	千々石第一小学校 (校舎5棟、体育館1棟)	
今回追加	②耐震診断業務委託 【当初：4校11棟 ⇒ 補正後：8校22棟】	
	多比良小学校 (体育館1棟)	国見中学校 (体育館2棟)
	神代小学校 (体育館1棟)	千々石中学校 (校舎3棟)
	千々石第一小学校 (体育館1棟)	小浜中学校 (校舎3棟)

●事業担当課 教育委員会 総務課

一般会計(10 教育費)

6 明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり

文化的景観調査事業

●事業目的

文化財保護法に基づく重要文化的景観保護制度を活用し、「日本の棚田百選」に選ばれた千々石町岳地区の棚田の景観を保護することにより、文化的景観に対する理解の促進、魅力ある地域づくりの推進、地域コミュニティの活性化等を図るとともに、地域の風土により形成された景観地を次世代へと受け継いでいく。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 当初、平成22年1月に「重要文化的景観」の選定申出を予定していたが、平成21年7月の選定申出を目指し事業を前倒しするため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
3,243	2,880	6,123

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
2,880	1,440	201			1,239	報償費 190
(6,123)	(2,990)	(418)			(2,715)	旅費 282
(財源割合)	(49%)	(7%)	(0%)	(0%)	(44%)	需用費 14
						委託料 2,394

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

19年度から20年度の2カ年にかけて取り組みを進めてきた基礎調査に基づき、文化的景観保存計画を策定する。

- ①保存計画策定委員会の開催
- ②住民説明会(意見交換会)の開催
- ③保存計画策定業務委託

●事業担当課 教育委員会 生涯学習課

一般会計(11 災害復旧費)

2 快適で住みよい暮らしづくり

現年災害復旧事業

●事業目的

梅雨前線豪雨(6月10日～12日、6月14日～24日)により被災した農地、農業用施設及び公共土木施設について復旧を図る。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 農地災害7箇所、農業用施設災害9箇所及び道路災害5箇所が発生したため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
4,009	64,072	68,081

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	分担金	一般財源	
64,072	8,205	29,565	16,600	2,062	7,640	賃金 780
(68,081)	(8,205)	(29,565)	(16,600)	(2,062)	(11,649)	旅費 264
(財源割合)	(12%)	(44%)	(24%)	(3%)	(17%)	委託料 4,382
						工事請負費 57,600
						需用費ほか 1,046

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- | | |
|----------|---------------------------|
| ①農地災害 | 7箇所(吾妻1、愛野1、南串山5) |
| ②農業用施設災害 | 9箇所(国見1、吾妻4、愛野1、小浜1、南串山2) |
| ③市道災害 | 5箇所(小浜2、南串山3) |

●事業担当課 建設整備部 農漁村整備課・道路河川課

平成20年度
国民健康保険特別会計
(第1号)

歳入

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 国民健康保険税	1,584,802	0	1,584,802
2 使用料及び手数料	440	0	440
3 国庫支出金	2,475,482	0	2,475,482
4 療養給付費等交付金	296,985	6,547	303,532
5 前期高齢者交付金	725,464	0	725,464
6 県支出金	321,470	1,187	322,657
7 共同事業交付金	910,415	0	910,415
8 財産収入	2,049	0	2,049
9 繰入金	491,585	4,105	495,690
10 繰越金	108,997	31,137	140,134
11 諸収入	5,114	0	5,114
歳入合計	6,922,803	42,976	6,965,779

歳出

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 総務費	63,039	1,187	64,226
2 保険給付費	4,411,293	6,547	4,417,840
3 老人保健拠出金	181,580	14,027	195,607
4 前期高齢者納付金	2,020	0	2,020
5 後期高齢者支援金	761,213	0	761,213
6 病床転換支援金	448	0	448
7 介護納付金	381,726	0	381,726
8 共同事業拠出金	964,705	0	964,705
9 特定健康診査等費	66,201	0	66,201
10 基金積立金	2,049	0	2,049
11 公債費	1	0	1
12 諸支出金	5,903	21,215	27,118
13 予備費	82,625	0	82,625
歳出合計	6,922,803	42,976	6,965,779

歳入歳出差引	0
--------	---

補正予算の主な項目

国民健康保険特別会計

歳入

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	予算書 ページ	本資料 ページ
1	4 療養給付費 等交付金	退職者医療交付金	296,985	6,547	303,532	保険年金課		11	
2	6 県支出金	県財政調整交付金	286,439	1,187	287,626	保険年金課		12	
3	9 繰入金	財政調整基金繰入金	127,000	4,105	131,105	保険年金課		13	
4	10 繰越金	前年度繰越金	108,996	31,137	140,133	保険年金課		14	

【雲仙市総合計画における基本方針】

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1 みんなでつくるまちづくり | 4 力強い産業と仕事づくり |
| 2 快適で住みよい暮らしづくり | 5 新しい観光・交流による活カづくり |
| 3 笑顔いっぱいの健康と福祉づくり | 6 明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり |

歳出

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
5	1 総務費	国民健康保険税賦課徴収事業	2,919	1,187	4,106	税務課		3	17	
6	2 保険給付費	退職被保険者等療養事業	2,782	667	3,449	保険年金課		3	18	
7	2 保険給付費	退職被保険者等高額療養事業	20,210	5,880	26,090	保険年金課		3	19	
8	3 老人保健 拠出金	老人保健医療費拠出金	180,122	14,027	194,149	保険年金課		3	20	
9	12 諸支出金	療養給付費交付金返還金	1	21,215	21,216	保険年金課		3	21	

平成20年度
簡易水道事業特別会計
(第2号)

歳入

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 水道事業収入	289,952	5,810	295,762
2 国庫支出金	66,688	0	66,688
3 県支出金	12,000	0	12,000
4 繰入金	143,732	384	144,116
5 繰越金	500	4,617	5,117
6 諸収入	9,320	0	9,320
7 市債	353,100	0	353,100
歳入合計	875,292	10,811	886,103

歳出

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 水道事業費	196,343	0	196,343
2 施設費	275,457	10,811	286,268
3 公債費	401,492	0	401,492
4 予備費	2,000	0	2,000
歳出合計	875,292	10,811	886,103

歳入歳出差引	0
--------	---

補正予算の主な項目

簡易水道事業特別会計

歳入

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規		予算書 ページ	本資料 ページ
1	1 水道事業収入	水道管等施設移設補償金	39,250	5,810	45,060	水道課			11	
2	4 繰入金	消火栓設置事業繰入金	7,924	384	8,308	水道課			12	
3	5 繰越金	前年度繰越金	500	4,617	5,117	水道課			13	

【雲仙市総合計画における基本方針】

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1 みんなでつくるまちづくり | 4 力強い産業と仕事づくり |
| 2 快適で住みよい暮らしづくり | 5 新しい観光・交流による活力づくり |
| 3 笑顔いっぱい健康と福祉づくり | 6 明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり |

歳出

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
4	2 施設費	南串山地区簡易水道単独事業	0	1,006	1,006	水道課	○	2	17	
5	2 施設費	南串山地区水道管移設事業	1,241	3,995	5,236	水道課		2	17	
6	2 施設費	吾妻布江地区下水道補償事業	19,800	5,810	25,610	水道課		2	17	

平成20年度
 水道事業会計（企業会計）
 （第2号）

[資本的収入及び支出]

収 入

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 国見上水道事業資本的収入	36,088	3,858	39,946
2 吾妻上水道事業資本的収入	67,600	28,886	96,486
3 小浜上水道事業資本的収入	0	0	0
4 小浜簡易水道事業資本的収入	0	0	0
収 入 合 計	103,688	32,744	136,432

支 出

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 国見上水道事業資本的支出	43,308	3,858	47,166
2 吾妻上水道事業資本的支出	87,521	28,886	116,407
3 小浜上水道事業資本的支出	49,805	0	49,805
4 小浜簡易水道事業資本的支出	64,895	0	64,895
支 出 合 計	245,529	32,744	278,273

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金、減債積立金及び建設改良積立金で補填するものとする。

補正予算の主な項目

水道事業会計

収入

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規		予算書 ページ	本資料 ページ
1	1 国見上水道事業資本的収入	他会計負担金	6,088	3,858	9,946	水道課			3	
2	2 吾妻上水道事業資本的収入	他会計負担金	67,600	28,886	96,486	水道課			4	

【雲仙市総合計画における基本方針】

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1 みんなでつくるまちづくり | 4 力強い産業と仕事づくり |
| 2 快適で住みよい暮らしづくり | 5 新しい観光・交流による活力づくり |
| 3 笑顔いっぱい健康と福祉づくり | 6 明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり |

支出

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
3	1 国見上水道事業資本的支出	改良費 (市道川端線水道管布設替事業)	41,088	3,858	44,946	水道課		2	3	
4	2 吾妻上水道事業資本的支出	改良費 (吾妻地区水道施設移設事業)	79,740	28,886	108,626	水道課		2	4	

平成20年度第4回補正予算要求の状況

一般会計

(第4号)

歳入

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差引 b-a
10 地方交付税	0	28,552	28,552
12 分担金及び負担金	2,062	2,062	0
14 国庫支出金	31,134	16,866	△ 14,268
15 県支出金	50,092	58,086	7,994
16 財産収入	10,223	10,223	0
20 諸収入	1,275	0	△ 1,275
21 市債	8,500	20,700	12,200
歳入合計	103,286	136,489	33,203

歳出

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差引 b-a
2 総務費	26,591	25,278	△ 1,313
3 民生費	663	100	△ 563
4 衛生費	2,727	126	△ 2,601
6 農林水産業費	5,037	4,192	△ 845
7 商工費	16,982	1,731	△ 15,251
8 土木費	10,405	8,955	△ 1,450
9 消防費	1,582	384	△ 1,198
10 教育費	24,549	31,651	7,102
11 災害復旧費	64,072	64,072	0
歳出合計	152,608	136,489	△ 16,119

歳出歳入差引	△ 49,322	0
--------	----------	---

平成20年度第4回補正予算要求の状況

国民健康保険特別会計

(第1号)

歳入

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差引 b-a
4 療養給付費等交付金	6,547	6,547	0
6 県支出金	1,187	1,187	0
9 繰入金	4,533	4,105	△ 428
10 繰越金	31,137	31,137	
歳入合計	43,404	42,976	△ 428

歳出

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差引 b-a
1 総務費	1,187	1,187	0
2 保険給付費	6,547	6,547	0
3 老人保健拠出金	14,455	14,027	△ 428
12 諸支出金	21,215	21,215	0
歳出合計	43,404	42,976	△ 428

歳出歳入差引	0	0
--------	---	---

平成20年度第4回補正予算要求の状況

簡易水道事業特別会計

(第2号)

歳入

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差引 b-a
1 水道事業収入	5,810	5,810	0
4 繰入金	2,461	384	△ 2,077
5 繰越金	9,668	4,617	△ 5,051
歳入合計	17,939	10,811	△ 7,128

歳出

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差引 b-a
2 施設費	17,939	10,811	△ 7,128
歳出合計	17,939	10,811	△ 7,128

歳出歳入差引	0	0
--------	---	---

平成20年度第4回補正予算要求の状況

水道事業会計（企業会計）

（第2号）

[資本的収入及び支出]

収 入

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
1 国見上水道事業資本的収入	3,858	3,858	0
2 吾妻上水道事業資本的収入	28,886	28,886	0
収 入 合 計	32,744	32,744	0

支 出

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
1 国見上水道事業資本的支出	3,858	3,858	0
2 吾妻上水道事業資本的支出	28,886	28,886	0
支 出 合 計	32,744	32,744	0